

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	結核重点対象者対策				所管	健康部 保健予防課	
	行政計画	事業NO.	163	計画事業名	結核重点対象者対策の充実		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり [小 柱] (3)安全で健康な生活環境の確保 [施 策] ③健康危機管理の推進				事業の開始・終了年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし		[事業開始]	昭和50年度
	事業対象	一般区民、区内日本語学校生、住所不定者					[終了予定]
事業目的	重点対象者に対し結核検診や結核の知識の普及を図り、患者の早期発見、早期治療、及び感染予防を図る。						
事業内容	検診を受ける機会の少ない日本語学校生と住所不定者の結核対策として、出張による検診を行う。また教職員、保育士などの教育関係者、医療関係者、社会福祉施設職員等に講演会を開催し、結核の知識を普及させ検診の励行と感染予防を図る。						
委託の有無	一部委託	委託内容		検診車配車及びエックス線読影を含む検診			
補助金の有無	国						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	検診実施回数	回	14	12	13	16
		講演会実施回数	回	3	2	3	3
	成果指標	台東区結核罹患率(人口10万あたり)	-	44	52	35	37
		検診受診者数	人	2,400	1,131	1,639	2,392
	決算額 (単位:千円)				2,319	2,507	2,577
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			8,522	8,671	8,662
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,242	2,391	2,460
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			78	117	117
		総経費			10,842	11,179	11,239
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,320	2,508	2,492	
	一般財源(区負担額)			8,522	8,671	8,747	
前回評価から改善した事項	検診事業は実施場所を対象者の多くいるような場所で行い、事前のチラシ配布の範囲を拡大した。講演会は日本語学校の職員向けに実施し、ハイリスクグループへの知識の普及啓発に努めた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	類似事業を行う民間団体はない。患者の早期発見には健診事業は必要である。日本語学校数・生徒数は増加傾向でありニーズは増加している。				
	効率性	3	検診により精密検査の必要な方を21名発見することができている。				
	手段の適切性	4	レントゲン車での検査委託により、短時間で大勢の方を対象にレントゲン検査を行うことができる。集団生活を行う施設に対し、定期健診と早期受診の大切さを伝えることができた。				
	目的達成度	4	検診は予定通り行うことができ、検診受診者数の目標値以上の対象者に検診を実施することができた。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善維持縮小廃止・終了	
結核は感染症であり、入院治療となった場合の対象者の生活への影響と、区民への感染拡大防止のためには早期発見が重要である。対象者に合わせた検診や受診行動に結びつく知識の普及は継続すべきと考える。							